

令和7年度いるまドック 1次評価結果（詳細）

※不要・凍結については、当初の目的を達成しているものなど、事業内容をゼロベースで見直すべきであるという評価も含まれます。この評価をもってすぐに事業廃止とするものではありません。

No	事業名	担当課	自己評価	1次評価	評価の内容	2次評価対象
1	調査研究旅費の利用状況と利用率向上について	企画課	現行通り・拡充	要改善	・先進事例情報収集のための旅費を確保する目的は効果的と評価できる。 ・効果を高めるため、今後の予定にあるとおり職員認知度を高める必要がある。 ・調査研究には「最新事例に触れること」、「明確な目的のある調査研究」の2種類があると思われる。それぞれの目的にあった効果が得られているかを分析検証し、使いやすさと、効果への反映につながる仕組みを両立したスキーム作りを検討する必要がある。	
2	窓口キャッシュレス決済	企画課	要改善	要改善	・キャッシュレス決済を市役所においても導入すべき背景、目的は理解する。 ・事業費と利用件数から、1件当たりのコストが高い点は改善すべきであり、自己評価のとおり効果的な設置場所の整理は必要である。 ・キャッシュレス決済については、オンラインを使用せず対面で決済をするのはどのような属性の人か、その人にキャッシュレスが有益かを検証し、対面・オンラインの両方で総合的に整理する必要がある。	
3	財務書類作成関係事業	財政課	現行通り・拡充	要改善	・事業の目的、かつ実施に必要な専門知識を得るための事業内容は理解できる。 ・自己評価において複式簿記の知識が必要とあり、庁内で簿記の資格をもつ職員に応援を頼むなど協力体制を築けないか検討が必要。 ・今後の予定に挙げているとおり、作成した財務書類を活用した予算要求をするよう研修を実施するなど、発展が求められる。また、財政課においても諸表を分析しての活用を検討する必要がある。	
4	郵便事務	総務課	現行通り・拡充	現行通り・拡充	・郵便発送件数は減少傾向、総事業費も同様に減少傾向にあり、現状の取組みを評価できる。 ・ただし、総務課が一括で管理しているために各課の郵送費に対する予算意識が希薄になる恐れがあるため、適切な郵送事務について周知する必要がある。 ・今後の取組みの内容のとおり、郵便料金の値上げを見据えて適切な対応を続けられたい。	
5	職員身分証明書発行事務	人事課	現行通り・拡充	要改善	・5年に一度とはいえ更新作業にかかる人事課職員の事務負担は大きく、また現状の身分証明書はカラーコピーで偽造することが容易いことから、マイナンバーカードとの一体化や、デジタル職員証など、作成方法を検討する必要がある。 ・職員身分証明書をどのような場面で使用することを想定しているのか、そもそもの必要性についても検討する必要がある。	
6	FAXの配置	管財課	要改善	要改善	・目的では「文書を即時送信できることから、情報伝達を迅速化するため」とあるため、電子メール、オンライン申請が主流となった現在、FAXの継続にこだわる必要はなくなっている。 ・配置されているFAXの利用状況、どれだけの市民が必要としているのかを調査し、配置数を削減する検討は早期に対応する必要がある。 ・新庁舎への移行を見据えて完全な廃止に向けての検討も行う必要がある。	

令和7年度いるまドック 1次評価結果（詳細）

※不要・凍結については、当初の目的を達成しているものなど、事業内容をゼロベースで見直すべきであるという評価も含まれます。この評価をもってすぐに事業廃止とするものではありません。

No	事業名	担当課	自己評価	1次評価	評価の内容	2次評価対象
7	市税賦課費（図書費の見直し）	市民税課	要改善	要改善	・職務執行上必要な情報を得るための書籍購入の必要性は認められる。 ・自己評価いただいたように、経常的に購入している図書について不要なものがないか自己点検を継続する必要がある。 ・検索機能により必要な情報を素早く調べることが可能な電子書籍を活用できないか検討されたい。 ・公的機関が発信しているサイトなど、信憑性の高い情報であればインターネットで得た情報も活用が可能であるため、書籍が絶対に必要であるかは常に検討する必要がある。	
8	姉妹都市・友好都市交流事業	地域振興課	要改善	要改善	・青少年の異文化交流の成果は認められる。 ・一方で、交流によって都市同士の発展に寄与できているかには疑問が残る。一部の関係者のみに交流が限られていないか点検し、費用対効果を確認する必要がある。 ・多様な手段の交流を増やすことで、より多くの人が交流でき、効果を得られる活動を検討する必要がある。 ・姉妹都市・友好都市の協定を結んだ当時の背景と、現在の背景は変化していると思われる。何のために都市交流を行っているのか、今の時代にあった目的に再設定する必要がある。	
9	管理運営費（入間市文化創造アトリエ）	地域振興課	現行通り・拡充	要改善	・利用状況から、文化活動の側面で見たと設置目的が果たされている点は評価できる。 ・自己評価、今後の予定に書いてあるとおり、将来の閉鎖を見据えて早くから対応を検討する必要がある。歴史的建造物としての保存が可能なのか、事業と施設のどちらの存続を優先するのか、早急な検討が必要。 ・自己評価で「指定管理料以上の成果」としているところを具体的な数値として示す必要がある。	
10	入間市EV活用再生可能エネルギーマネジメント事業	エコ・クリーン政策課	要改善	要改善	・EV利用による二酸化炭素排出量の削減は効果が認められる。 ・シェアリングを可能にしたEVリース料が高額であり、市民への意識啓発の意味としても設置台数に対して利用件数が少なく効果は小さい。 ・その他の目的は達成できていることから、自己評価のとおり、啓発を目的としたシェアリングの継続については検討する必要がある。	○
11	市民農園整備推進事業	農業振興課	現行通り・拡充	国・県・広域・民間への移管	・市民に強く支持されている優良事業であり、電子化による事務改善を図っている点は評価できる。 ・民間の事業としては採算の取り難い分野ではあるが、今後の予定にあるとおり民間による運営の可能性や、指定管理者制度を利用できないか、検討、研究を進める必要がある。	
12	施設維持管理事業（農村環境改善センター）	農業振興課	要改善	要改善	・自己評価にあるとおり、近隣に金子地区センター、東金子地区センターが存在することから、コミュニケーションの場としての目的は果たしたものと捉えられる。 ・「農業従事者の研修・会議」というニーズを専用施設でなければ満たせないのか、また、農業の健全な発展に寄与する目的を果たすための事業・施設のあり方など、施設の機能面について見直す必要がある。	○

令和7年度いるまドック 1次評価結果（詳細）

※不要・凍結については、当初の目的を達成しているものなど、事業内容をゼロベースで見直すべきであるという評価も含まれます。この評価をもってすぐに事業廃止とするものではありません。

No	事業名	担当課	自己評価	1次評価	評価の内容	2次評価対象
13	商工業振興資金融資事業	商工観光課	要改善	要改善	・制度見直しの検討にあたっては、国・県のセーフティネットとの役割分担も踏まえて、市として必要な範囲を見出す必要がある。 ・市が融資の補助を行うことが最適な支援策なのか、支援方法について検証する必要がある。 ・返済遅延を解消していくための事務改善や支援策等の検討もしなければ、旧制度預託金がなくなるといった複数課題の根本的解決に至らない。	
14	街路樹の維持管理	道路整備課	現行通り・拡充	要改善	・道路を良好な状態に保つため街路樹の整備が必要な点は理解できる。 ・課題に挙げているとおり、予算内での管理が年々厳しい状況にあり、市民意識調査でも街路樹の整備状況について意見が寄せられている。現状維持は不可能であることは明確なため実施している強剪定を推進するなど、事業モデルを変革することが必要。	
15	保育所職員CLM研修事業	保育幼稚園課	現行通り・拡充	要改善	・保育環境の向上のため必要な研修と理解する。しかし、継続して研修を受ける必要があるかは疑問が残る。 ・研修方法について、オンラインの活用や研修講師を委託する以外に職員による内製化を図れるか検証が必要。 ・2028年度にすべての施設において研修を実施するまでに、組織内にノウハウを蓄積していき研修を内製化し、研修を受けた保育士が自ら講師となり、CLMの考えを新任者に伝えていける状態を目指す必要がある。	
16	献血推進事業	健康管理課	現行通り・拡充	現行通り・拡充	・献血の必要性は認められ、推進委託費を精査し減額している点は評価できるものの、委託している啓発手法については有効性を検証する必要がある。 ・2024年度は献血受付け者数の目標値を達成できていないため、ターゲット分析を行ったうえで適切な対象に向けた啓発が実施される委託仕様書を作成できるよう推進活動の検討は続けられたい。 ・啓発費用の大部分を「需用費、献血記念品等」が占めており、献血推進が進むほど増大するものと想像される。啓発費を維持したまま、協力者を増やす手法を研究する必要がある。	
17	市議会議員選挙公営	選挙管理委員会事務局	現行通り・拡充	現行通り・拡充	・候補者の経済的格差による不公平をなくす必要性は認められる。 ・自己評価のとおり、公営を不当に請求されることが無いように適切な指導、点検を続けられたい。 ・人件費の割り当てが大きいことから、効率化するため業務プロセスにデジタル化の余地がないか検討する必要がある。	